

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

—日立マイクロコンピュータ技術情報—

前略、下記日立マイクロコンピュータ技術情報をお送り致しますので、御検討よろしくお願い申し上げます。

〒 100-0004
 東京都千代田区大手町2丁目6番2号
 (日本ビル)
 TEL (03)5201-5022 (ダイヤルイン)
 株式会社 日立製作所 半導体グループ

題 目	SH7612 E8000/E10エミュレータ 使用上の注意事項追加		発行番号	TN-EML-045A	
			分類	1. 仕様変更 2. ドキュメント訂正追加等 ③ 使用上の注意事項	
適用 製品	HS7612EDD81H	対象ロット等	関連 資料	SH7612 E8000/E10エミュレータ ユーザーズマニュアル HS7612EDD81H HS7612SDS81H	有効期限
	HS7612EBH81H HS7612EBK81H HS7612SDS01H	全ロット			永年

SH7612 E8000/E10エミュレータに使用上の注意事項の追加がございますので、ご連絡申し上げます。

記

SH7612 E8000/E10エミュレータでは、SDRAMの64Mビット品(4M×16ビット)と接続する場合、バス幅16bit(BSCのSZ=0かつAMX2=1,AMX1=0,AMX0=0)の設定はできません。BSCのSZ=0かつAMX2=1,AMX1=0,AMX0=0の設定をするとSDRAMにアクセスできなくなります。

次頁にSH7612 E8000/E10とSDRAM: 64Mビット品(4M×16ビット)を接続する対策例を示しますので基板製作時に御注意願います。

CASE1 : ユーザシステム上でアドレス結線を考慮した場合
 E8000/E10および製品チップ実装時もBSCの設定が同一にて動作可能となります。

CASE2 : アドレスの結線を考慮しない場合
 E8000/E10と製品チップでBSCの設定を変える必要があり、かつE8000/E10使用時、アクセス可能空間に制限があります。

以上

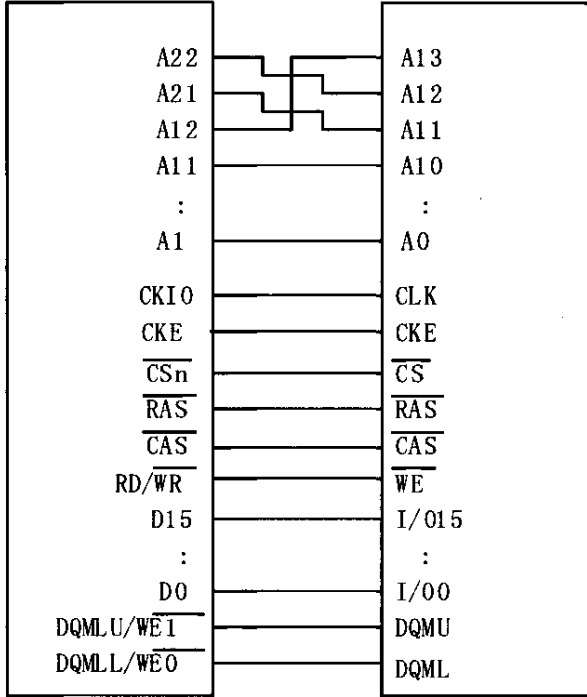
SH7612 E8000/E10における64M SDRAM x16品の接続方法

CASE1 : ユーザシステム上でアドレス結線の考慮が必要な場合

SH7612

1M x 4 bank x 16
or
2M x 2 bank x 16
シンクナスDRAM

- (1)E8000ではエバチップ(HD64E7612)を使用します。
- (2)E10ではデバッグチップ(HD64E7612F)を使用します。
- (3)製品チップの型名はHD6417612RF(QFP)およびHD6417612RBP(CSP)です。



E8000エバチップ/E10(デバッグチップ)、製品チップで共通

BSCの設定

SZ	AMX2	AMX1	AMX0
0	0	0	0

アクセス可能空間

H' 000000 ~ H' 7FFFFFFF (全空間)

CASE2 : アドレスの結線を考慮しない場合

8000(エバチップ)/E10(デバッグチップ)

SH7612

1M x 4 bank x 16
or
2M x 2 bank x 16
シンクナスDRAM

E8000(エバチップ)/E10(デバッグチップ)の設定

BSCの設定

SZ	AMX2	AMX1	AMX0
0	0	0	0

アクセス可能空間

H' 0X0000 ~ H' 0X1FFF
H' 0X8000 ~ H' 0X9FFF
H' 1X0000 ~ H' 1X1FFF
H' 1X8000 ~ H' 1X9FFF
X=H' 0~F

A22, A21, A14, A13は"0"でアクセスする必要があります。

製品チップの設定

BSCの設定

BASEL	SZ	AMX2	AMX1	AMX0
0/1	0	1	0	0

アクセス可能空間

H' 000000 ~ H' 7FFFFFFF (全空間)

